

ONQUKU

おんじゆく

報 廣

No.77

昭和44年 8月
千葉県御宿町役場 発行



すいかはどこだ!! もうすこし前だよ ぼくのでわれるかな

公約へ前向きな岩井町政

豊かな発展の潜在力

めぐまれた自然を生かし

若さと対話を売り物に発足した岩井町政は、早くも第三年目を迎えて、日進月歩公約実現に前進しています。今月は、特別企画として岩井町政三年の足跡を写真構成で紹介し、みなさんのご批判といっそうのご理解をおねがいしたいと思います。

町が行なっている、重点施策の概況についてはそのつど、広報紙などでお知らせしておりますが、ここに、昭和四十二年度から三年間に実施したおもな事業をまとめてみましたので、参考にしていただきたいと思います。

県が南房地域の観光による発展を打出しているなかで、特に当町の将来性が高く評価され、外房唯一の観光地として、注目をあびてまいりましたことは、町の施策と住民皆さんの協力が実を結びつつあるということですが、

長く親しまれ、楽しまれる、保

養地として、調和のとれた発展が望ましいことは今更くりかえす必要ありませんが、自然保護の一つを例にとつても、やはり計画も大事ですが、ひとりひとりの理解がなければ知らない間にこわされていきます。

湘南地区の飽和状態から脱出しあるいは、内湾地区の汚染などで来客は急増をだることは必ずであり、この夏の実績からみてもいろいろと検討すべき施設や懸案事項の解決をいそがなければならぬことがあまりにも多いが積極的に進めたいと考えています。

それにしても、当面常住人口の減少は否定できない事実であり、この対策として、天の守、西砂原の宅地造成を進めております。

県立家政高校の全面移転のため巨額を投じておりますが、現校地と交換条件のもとに、ました駅前県道の本年度完成(開通)と高

校の早期移転によって、この周辺の整備開発を計画し、発展を期待したいと思えます。このほかに県事業として、駅前停車場線を四十四年度二千二百九十万円で全面開通の予定です。六軒町砂防林下の海岸護岸工事を継続中で四十五年

度完成後は、町全体開発計画のなかにおいて、遊歩道なども考えられます。このようにして、町行政の各分野にわたり、ここ二、三年の実績を数字(別表)でひろくと「発展のきざし」を間違いなく読み取ることができそうです。しかし、

観光、農業、漁業……とどれ一つ取ってみても、むずかしい問題をかかえており、樂觀は許されません。豊かな自然の恵みをもつ当町には、かぎらない発展の潜在力が秘められています。町全体の発展にはよほどの努力と英断と住民皆さんの協力が必要であることを忘れてはいけません。

■町の重点施策一覧

(単位：千円)

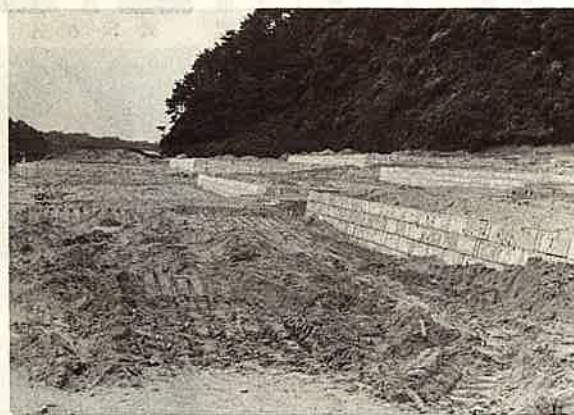
事業名	事業費	財源					実年度	事業内容
		国	県	起債	その他	一般財源		
農林	須賀~実谷線林道	32,730	13,084	6,542	5,000	8,104	42-43	延長2,180m 巾貝4.0m 内陸道3ヶ所250m
	実谷太子坂支線林道	3,490	1,280	640		1,570	43.	延長740m 巾貝3.60m
	上布施 芝谷線林道	3,050		1,200		623	42-43	延長600m 巾貝4.0m
水産	岩和田漁港改修工事	40,700	25,658	5,884	2,000	2,171	42-43	物揚場125m 航路浚渫防波堤90m 取付道90m 物揚場上張り20m
産業	岩和田漁港整備事業	1,830		540			43.	漁港関連道路舗装延長295m 巾貝6.5m
	御宿漁港整備事業	3,500	645	405		88	42-43	道路舗装320m 巾貝8.5m
	御宿海岸保全事業	10,500	5,250	3,412		464	43-44	護岸147m
町道整備	町道改良工事	5,537					42-43	鉄道踏切取付道路(中学校)久保蔵ノ台改良工事外5ヶ所
	舗装工事	4,200					42-43	浜海岸通り舗装450m外2ヶ所
	側溝整備工事	3,200					42-43	浜天王台排水整備、六軒町排水整備、外2ヶ所
	町道改良(小さいもの)	6,469					42-43	町道改良雑工事
開発	天の森宅地造成	28,500				28,500	44-45	造成宅地 町有地54区画 3,814坪 民有地32区画 2,313坪
	西砂原宅地造成	2,527				28,500	42-43	造成宅地 町有地26区画 1,255坪
教育	御宿家政高校移転整備	71,550				71,550	42-45	学校敷地15,054坪 通学路1,322坪 通学路270m巾貝6.0m、校地約10,000坪に鉄筋コンクリート3階建校舎2棟 体育館1棟
	御宿小学校新築工事	130,211	16,815		41,500	64,983	42.	鉄筋コンクリート3階建、床面積3,674m ²
	御宿小学校新築工事							
消防	貯水槽整備	7,445					42-44	貯水槽 浜、新町外9ヶ所設置
	器材整備	3,864					42-44	動力ポンプ搭載車、消防指揮車外小型3台
	分団統合による器具置場新築工事	3,624					42-44	上布施消防分団器材置場 一棟 2階 126.36m ²



港の物揚げ場も整備されました



自然美ときれいな海でにぎわうおんじゅく海岸



新しい住みよい住宅地・天の守造成地



海岸道路は産業・観光等に大切な動脈です



学校敷地は静かな森の中にあります



恵まれた教育の場・御宿小学校

“明治魂は生きている”

元老が語る「御宿の歴史」



井上さん



神定さん



式田さん



瀬川さん



岩井町長



村田さん

近代文明の礎を築いた、われわれの諸先輩は、気骨と、英知と、勇断をもって、明治、大正、昭和の三代を力強く生きつづけてきた。深くきざまれた、その顔のしわには、人生の四季がある。

きょうは、大先輩に、昔の御宿を語っていただき、その尊い教訓から、わたしたちは、何かを得なければいけないと思う。

「明治は遠くなりにけり」というが、わたしたちの身近かに、明治魂は生きている。これは、長い人生の並木路を歩んでこられた方

出席者

- 井上 文吉
- 神定 喜一
- 式田 雄吾
- 瀬川 伝治郎
- 岩井 町長
- (イロハ順・敬称略)
- 司会 村田 萃

方の生きた歴史の記録ともいうべきものである。(編集部)

●……………●

岩井 このたび瀬川さんが、わざわざ郷里へ帰られたということは、町民のほとぼるの気持ちから出たものであります。町としても、この尊い教訓を今後の教育面にもおおいに生かしていこうという気持ちです。

昨ながちようど、明治百年。そこで、町の元老の方にいろいろ語っていただくとういう、観光課長の企画があつたわけですが、水上さんや、井上文吉さんがご病気が長く、機会がありませんでした。

瀬川さんご夫妻には、こちらにおいでになつてから、忙しい日程で、お疲れのところ恐縮でございますが、一時を昔に帰つて、お話しをうけたまわりたいと思います。

村田 古きをたずね新しきを知るといふ意味で、御宿の歴史というものを、広報紙で残していきたいという考えですので、ざつぱ

らんに、今と昔の違いとかいったものをお話ししていただきたいと思ひます。

村田 雄吾さんのお兄さんは、十八年生まれ?

瀬川 二十年生まれです。

村田 式田さんは、三つ四つ下でしょう。

式田 四つ下です。

瀬川 式田さんのお兄さんと同級なんですよ。とても活発な人であつたんですよ。有名なガキ大将。

岩井 式田さんもそうでしょう。

瀬川 いやいやこの人はね、兄貴とまるつきり違つた。おとなしい人でしたよ。むかしの顔そのままです。

式田 兄貴は、十六でなくなりましたよ。今でいえば盲腸炎ですね。おやじが人を使うには、使われなきやだめだというんで、年期にいつたんですが、うちにいても買つてくうのが好きですね。

瀬川 うちが繁盛しているからお金が自由になるもんじゃけんね

ガキ大将ぐらいだから、友だちにも買つて食べさせよつた。学校の前に、もち菓子屋があつてね、みんな生徒がいっちゃん菓子買つてて内緒で食べおつたですよ。

村田 瀬川さん小学校はどちらでしたか。

瀬川 岩和田でした。高等科はこちらにあつたから、御宿へ通つた訳です。

村田 明治二十五年ぐらいの話ですか。

村田 神定さんは、おいくつになりますか。

神定 二十六年生まれだから、七十六ですよ。

式田 私が二十四年ですから、二つあとですね。

村田 その当時の先生は、どなたでしたか。

瀬川 一年生と二年生をユダ・ケイキチという先生がおしえていました。三年と四年を伊藤鬼一郎校長が教ええなつた。

村田 そのころまだ伊藤先生は

校長じゃなかったですよ。

瀬川 当時の校長先生は、伊藤鬼一郎先生でした。須賀のミスター名主ドンのせがれで。

魚がとれすぎ学校を休む

村田 昔の網代のおぐりのようすとか、浜のにぎわいをおぼえているでしょ。

瀬川 当時は、毎日大漁でとてにぎわった。おぐりの方がずいぶんあったんです。岩和田にも二十何じょうありました。

村田 その頃、地曳でいわしも取ったんですよ。

式田 おじろにいわしがいっぱいだよ。

瀬川 いっぱいとれると、袋が切れちゃって、おお仕事でした。おじろのよりに、一日に三べん通いました。

村田 最初は地曳でとったんであぐりは後でしょ。

式田 あぐりはあぐりで取るし地曳は地曳でしたよ。

瀬川 時によると、地曳があぐりの網の中に入って、すきいってけんかになる。地曳はけんかの好きなような奴が乗らなきやいけない。人間が少ないでしょ。あぐりの船は二ハイで四十人近く乗っ

ているでしょ。

村田 地曳は？

瀬川 地曳船の方は、五、六人ですよ、あとは丘でみんなが引くんですが約三十人くらいでした。

ほしかは帆かけて深川へ

神定 きたいなもんで、何丈もあつて、後へ後とかけるんですよ、それで後の方がよけいに取る時があるんです。始めスイタンで。

瀬川 当時のことを話すと人が「ウソ」というんです。うそではない、さつきも話していたんですよ、学校へ子どもがいくですね、親が水揚げにいくのに、子どもをもらいに来たんです。子どもを浜につれていって、いわしをかさがせる。親がつれにこない子は、家が料理屋しているので、子どもにかかわりがないので、私もむかえにこられなかった。親がむかえにきてくれたら、学校さばれたのに。

村田 昔は内容的には学校が休みになったということですね。

瀬川 夕方になると、船がひきあげてくるので、船くそをいっしょうけんめいひろうんですよ。子どもじゃ、二十銭から、二十五銭多いときには、四十銭ぐらいづ

つひろったです。

村田 あまっていたいわしですね。

瀬川 船のりは寒いからいいかげんにして、上がつちやうんですよ。船の中に入ってみりや、いわしがびっしりあるんですよ、それをたまでひろうんですよ。下を見りや仲買人が、ちようちんつけて大かごもって待っている。やつき籠

が いっぱいになったら、十五銭、二十銭といって、帳面につけてくれるんですよ。

神定 ばくらもやつたよ。知ってる船方がいるからね。

村田 ほしかはどうやって出荷していたんですか。

瀬川 船ですね。

式田 深川にもっていくんですよ。

瀬川 ほしか問屋が深川にあつた。

井上 多いときは、十五万俵ぐらい出荷したんです。

村田 その船は何トンぐらいですか。

瀬川 千石船っていうんですね。

井上 けしきよかったですよ。帆でもって走っていくから。

式田 それで東京の深川までもっていくんだから。

瀬川 送つておいて、人によつ

ては、深川にかけとりにいくんですよ。資本のたりない人は直接送つておいてかけをとりに行くの、岩和田では又エムとか浅野セイジとかが資本家でしたよ。

村田 今は、小浜でずいぶん盛んだけれども、そのころは、御宿の方が盛んでしたか。

式田 小浜より盛んでしたね。

瀬川 小浜はね、主にいわし網よりマグロ船が多かった。そして風がわるかったら、岩和田、御宿にもマグロ船が入るんですよ。マグロ釣つて入る、仲買りに売る、そうすると、ドウシンボウというやつがマグロをぬすむの。ぬすんでそれをまた仲買いにおろす。

県下初の岩和田防波堤

村田 岩和田防波堤ができたのは、大正九年ですか。どのようにして大きな船をつないでおいたのかと思ひまして。

瀬川 船谷ね、あそこは下は砂でしたよ。石をもつていって、くいをうって、それでロープでつないでおったです。いつも冬になると、五、六パイは、大きな船があそこへ横になっておったです。い

わしとつてくると、みよせが向こうにあるでしょ、みよせがあると

ろに網があると、船が通るのに邪魔になるね、でもその時はいく分ゆるめるですよ。だからいわしをつんで来ても別にじやまにならな

い。なかにきだとか、やしろそれから房州から、まわり船がきて、小波月におる。大船谷、小船谷にも、まわり船がきておる。

村田 今の岩和田は、二トン三トンぐらいの船ですから、昔の方が大きかったんですね。不思議だと思ふんだけれどもね、昔の方が千石船でしょ。よく杭につなげますね。

瀬川 さくらの木の大きいのに杭を打込んでそれにロープをつないでいたんです。

村田 新宮にせどごまというのがあるでしょ。

瀬川 あれは、いわしを生かすために、四角に堀った。岩和田に四、五つありましたよ、あれは夏カツオのエサにいわしを生かしてそれがために堀ったんです。朝カツオ船がでるときに、あそこから

すくって生きたいいわしをつかってカツオつりに乗ったんです。

村田 昔は豊浜の方が多かったですね。

式田 御宿では、平島、あの島に大きなタメがありまして、みん

なあそこへいけておいて、それでカツオがつかれたらしい。

瀬川 当時、千五百、二千と釣

つてくるんです。いい時には、朝でて、夕方四時頃には、みな釣つてくるんです。釣ってきた時にはかならず沖で料理して、それを一節づつみんなが取るんです。それを沖でなまり節にこさえる、それから、カツオの骨と頭を海になげて、それがたくさん釣ってきたという合図でした。

村田 その頃は、機械船がなくて、櫓でいったんでしょ、機械船ができたのは大正五年か六年じやないですか。

瀬川 私は、機械船はしらん。櫓と帆ばかり。

式田 大正十二年にとび網なんかは、櫓一ぱいだけ、ヨゼムさんが機械を入れて、とび網をやったのがとび網船のはじまりです。

資本家はあぐり、地曳の網元

村田 その当時の御宿の資本家というと、あぐりの網元とか、地曳の網主とか、そういうのが多かったですね。御宿にもありましたか。

神定 ここでは、田が四町ぐら

いのが、一番大きかったんですね。布施あたりと比較すると、ずっと小さかったですね。

村田 あぐり業者で、しかも田が二、三町あった人はいますか。

瀬川 あぐりをやって、地主というの。

式田 部原じや江沢、私の家では、小沢に二、三町ぐらい田があった。

瀬川 とにかく当時、雄吾さんところなんかは、金満家でしたね。角彦とか、キユウ島とか、太郎兵衛とか。

村田 式田さんのお父さんは、式田啓二郎さんでしょ。この方が明治三十五年から四十三年まで、村長やったんです。この時代が御宿で、一番あぐりなんか盛んな時だったらしい。明治の末期から、大正の初めですね。いい時に村長やっていらした。

式田 ところが学校はつぶれる日露戦争やるでしょ。それと郡会議員を四年やってから、安西直一さんと県議を一期やりました。

村田 そのころ以文会というのが、できていたんですか、布施の井上寛さん、井上幹さん。こういった方々が、以文会というのを作ったのですね。

式田 当時、板垣先生が来たんですからね。とにかくその当時、御宿は政治地、以文会の政治団体はたいしたもんでした。

政治も活発な地だった

村田 千葉県の一番政治力があった団体が、以文会であつたんです。これは最初政治ということではなくて、クラブだった。あまりにも政治政治とおさえられますから、クラブでいこうということでした。これは明治十五年くらい。

岩井 その頃、御宿の町で戸数が一番多かったのはどこですか。

式田 浜が多かったですね。

井上 七百戸ぐらいあつたなあ。

式田 浜は漁師が多いでしょ、井上さんがおいでだけれども、春日さまの祭りの時は、寄附はもう漁師からたくさんあがりました。

瀬川 浜の年番というと豪勢ですね。いばつたもんだよ。

岩井 岩和田は今のようになつていたのでした。

式田 岩和田は、御宿へどうして入らなかつたんだろうね。

瀬川 とんでもないところへ山一つこえていっちゃった。

式田 岩和田は、火事が多かつたですね。

岩井 浜、新町の次に戸数の多かつたのはどこでしょう。

瀬川 新町が一番繁華なところだね。次が浜ですよ。

岩井 久保と須賀でどっちが多かつたんでしょうね。

式田 須賀でしょうね。

岩井 須賀に久保、その次高山田、六軒町が最後ですか。

井上 六軒町の方が多かつたね。

瀬川 一番さびしかったところは六軒町。

村田 電灯が一番最初にいったのが、部田で大正十二年らしい。

神定 部田じやないよ。

瀬川 私らが子どもの時に、新町と六軒町の間に幸保長七いうて呉屋敷があつたんですよ。

村田 幸保長七さんは、明治三十年から、三十二年まで二年間、村長をやりました。

瀬川 そうでしょう。有力家でした。

岩井 その頃の海女は？

瀬川 海女はさかんだった。いまでものくらいいるかしらないけれども、昔、われわれが、子どもの時には、今の倍でしょう。当時の海女は腰巻だけでもぐつたです。

岩井 あわびなんかどうだったですか。

瀬川 すごくとれました。女のひとは、おもにふぐろ、天草というものをさかんにとつたんです。あいまには、ささえ、あわびなどをはがしていました。

岩井 農村地帯より、浜の方がずっと派手だったでしょうけれども、経済的にも浜の方がぐまれていたのでした。

瀬川 それがね、こういう具合なんです。岩和田の海女がふぐろとつてくるでしょ、会社に売ると五十銭、八十銭と現金になるの、だから金使いも派手で、さいの方からは、果物や野菜を売りに来ました。

神定 漁があると、さいからどんどん野菜をもつて来るんですよ。

岩井 当時は物物交換なんですよ。

まえ祝着て伊勢まで歩く

瀬川 そうでした。とにかく私ら子どもの時は毎年大漁よ、まえ祝を多いのは、五枚着たつていうから、角彦ら四枚か五枚ぐら

い着ておつたな。

式田 きよう着たら、あすもという具合でした。

岩井 まえ祝というのは、私らよくおぼえています。昭和十年こ

ろまでまえ祝ありましたね。
岩井 今のオーバーみたいなものですか。

井上 伊勢神宮に参りにいく時

も着ていったんですよ。

岩井 歩いて伊勢まで。

瀬川 まえ祝着て、尻ひんまくって伊勢まで歩いた。東京の間屋に顔出していくと銭別もらえる。はちまきしていったもんだ。

岩井 瀬川さんが、ハワイにいくくらいだから、東京にでていく人もいたんじゃないですか。一旗あげようといつて。

瀬川 一旗あげるなんていうことは知らんがいたよ。

村田 海の方が忙しくてね。都会へ出る必要がなかった。

瀬川 とにかくにぎやかだった。

村田 むしろ御宿とか、九十九里とか、忙しい処へ寄つてきた。

瀬川 房州の人が、着物のきがえを四、五枚づつ天びん棒にもって、働らきにきた。

岩井 漁業の地域とすると、ここらが中心だったの。

瀬川 そうだね。御宿と岩和田の船が出港する、東にいったら、房州の船がみんなぞろぞろついてくる。西へいったら、九十九里から銚子の船がみんなついてくる。

岩井 岩和田の港というのは、外房でも古い方なんだ。

村田 千葉県で一番古い。大正九年に石を積んでできた。

お国のためにと命がけ

岩井 御宿小のころの道路がぬけたのはいつころか。

岩井 かね八から、三叉路にぬけたのは昭和だ。

村田 昭和十年前後。

岩井 その頃、神定さんは何なさっていた。

神定 収入役やつてた。神定新吉さんが昭和九年の十月までやっていた。その頃運動して、布施に道路を作つた。

岩井 あれはたいしたものだ。

瀬川 ところでここで、有名な人はとにかく岩瀬さんであつた。

県会議長をやつて、国会議員にも出た。この上の人はいない。

村田 岩瀬武司という人は、どもりだった。

瀬川 演説はうまかつた。

神定 この人の親人の式田啓治郎が村長している時分からだ。

村田 式田啓治郎さんの前が、滝口水右衛門が村長やつた。

村田 岩瀬さんが代議士やつたのは、いくつくらいだったか。

武田 わりかた早かつた。西川カモンの選挙が終つてからだから。

井上 高梨シヨウ助の次だった。

村田 そのころの人は、二十代で気合いがあつたもんだね。

井上 いまの者はかなわない。

村田 ひっぱられても、牢屋でえらい気合いあけていた。

井上 命がけだったから。

村田 それだけ純粹だった。

井上 今の人と精神がちがう。

村田 中央でもひじょうに指導力があつた。

井上 国のためにほんとうにつくそうという気持だった。

岩井 昔は意気盛んで、精神がきりつとしていたようだが、今の若い人とみなさん方が若い時の違いを感じていると思う。その点を

武田 とにかく伊藤校長がきたといえは、ピリツとしちやう。

瀬川 伊藤先生はこわかつた。

武田 修身教育というものは、たしかによかつた。

井上 足音でもつてピリツとしちやう。今は先生も生徒もわけわからない。

武田 三尺さがつて師の陰をふまず、なんていう教えを受けた。先生さんはえらい人だと。式田 昔は米をみんな自分でつ

いて、米の一俵ぐらゐさすのはざらなんだから。今の若い者はさげられやしない。

村田 わたしらの漁師で南京米を二俵かついだのおぼえてる。それで坂をあがつていく。

井上 朝仕事に運ぶんだ。西林寺の坂をかついで歩いた。朝めし前なんだ。今の者が百姓やらないなんて、とんでもない話した。

岩井 このように文明が発達して来て、総てが非常に便利になつたと思うが、昔とくらべて、暮らしの面ではどうなんでしょう。

井上 昔は農家の人は、よくひまがあつた。食べものだけあればいいんだから、横着だった。

武田 とにかく今はせせこましいな。うかうかしてたら、自動車にかつとばされる。館山の学校に通う時分に、わらじばきで歩いた。鴨川の吉田屋に泊まって、それから館山にいった。仲間とかすみ網かけて遊びながらいった。

村田 御宿もあと十年たつとぐんぐん変わつてくるだろう。十年たつたら、帰つていらつしやい。

もつと欲待したい。らい年、さらい年になると、超音速のジェット機がとぶ。

瀬川 ホノルルを朝たつて、晩

にはもどれる。片道四時間だろう。村田 ハワイの市民権とらえないのか。

瀬川 とれるんだが、やつぱり日本人間で死にたいよ。

神定 瀬川さんは、明治三十九年

にハワイにお渡りになった。その間、日本が戦争で物資がとほしい時代に、いろいろな物を送つてくれた。誠にありがたいことだ。

郷土愛、同胞愛という見地からだと

思うが、ひじょうな感激だった。この好意にむくいたいと、ハワイから招いたというあたたかい話題だった。私は涙がこぼれた。どうぞ、ハワイに帰られても、健康に注意されて、ますます社会のためにお尽しをねがいたい。ありがとうございました。

瀬川 日本の復興をみせていた

だいて、こんなうれいしことはな

い。

御宿町歴代村町長

- 初代村長 岩瀬 武司 (明22~30)
- 二代 " 幸保 長七 (明30~32)
- 三代 " 滝口水右衛門 (明32~35)
- 四代 " 式田 啓治郎 (明35~43)
- 初代町長 大谷 啓之助 (明43~47)
- 二代 " 井上 寅吉 (大7~11)
- 三代 " 神定 新吉 (大11~13)
- 四代 " 中村 和 (昭13~20)
- 五代 " 井上文吉 (昭20~42)
- 六代 " 岩井 敏夫 (昭42~)

そのとき沙漠は雨だった

月の沙漠記念像除幕式



↑町はじまって以来の大行事も最高潮に達したころ御宿の“さばく”に雨が落ちてきた。

↓私はほんとうに幸せな男です——感激に声をつまらせてあいさつする月の沙漠の作詞者・加藤まさを先生



月の沙漠をはるばると旅のらくだがゆきました……詩情ゆたかな、私たちの“心のうた。”として、歌いつがれてきた、不朽の名作「月の沙漠」が、御宿の砂丘から生まれたということは、あまりにも有名な話となった。王子とお姫様の乗った、らくだの像（等身大ポリエステル製）と歌碑（イラン製の黒ミカゲ石）の完成を記念して、7月6日盛大に除幕式が行なわれた。

当日、数千人の観客は、おりからのこまかい雨に、からだのぬれるのも忘れ、ミス月の沙漠と準ミスによって、幕がきって落されたのをかたずを呑んで見守った。自衛隊下志津音楽隊のかなでる、荘ごんな除幕の調べが終ると、純白の幕が除かれた。くす玉がわれ、5色のテープと紙ふぶきがまう。千個の風船が空にとぶ。歓声ともためいきともつかぬ声が白い砂丘に広がっていった。





除幕を終えて記念撮影する左から石躍香代子さん、岩瀬益江さん、先崎裕子さん



→ミス月の沙漢たちを祝福する加藤先生
↑自衛隊の演奏でおんじゆくばやしを披露

駱駝幻想 伊藤登世秋

—記念像によせて—

沖遠く点となりゆく風船を駱駝
は追ふか頸さしのべて

ガス
海霧吹けば鳴るかと思ふさしの
べし対の駱駝の頸にある鈴

御宿の砂やはらかしゆくらかに

駱駝あゆめよ足跡つけて

かか
活ることなきものつねに充ち
てあれ駱駝に乗せし金の囊、銀の
囊

月の浜王子と姫に從き行かば黄
金の館あらはるべし

P.T.A. 会長

御宿小
御宿中

就任に際して

その抱負と目標

環境の中のP.T.A.であるし、時に猪突的であり、あるいは、多少の越権行為があっても、それが真に児童たちのためによいことであればゆるされると思います。

私の最も好きなことばに「人生意気に感ず、功名だれかまだ論ぜん」というのがあります。誠意をつくしてことに当ればその成否は問うところではないという気持ちで生きてきたつもりですが、こと教育に関してはあてはまらないようです。多数の人間の将来を左右する重大事で、失敗したらまたやり直せばよいなどという性質のものではないからです。P.T.A.は、学校教育の裏方ですから、児童たちに直接の影響は少ないけれど、やはり失敗すればことは大きいものと肝に銘じています。

非才の私が怠過なく、その責を

伝統ある御宿小P.T.A.の新旧会長と御宿中新P.T.A.会長にP.T.A.活動のあり方、抱負、体験談を書いたいただきました。

今後の学校教育の進むべき道、家庭教育のあり方を通して、有為な社会人を形成するという教育目標をあらためて考えてみる時期にきているといえます。

就任を感謝

岩瀬君太郎

岡村甲純さん、このたびは、御宿小学校の愛護会長にご就任いただきありがとうございます。今春やめた私の後任には、ぜひあなたを、という声を代表して、こちらにお願いに上った時、あなたは、なかなか引受けてくださいませんでした。しかし為田顧問や、私どもの強引な「心臓」に根負けしてとうとう御小のために立上ってくださいました。ほんとうにご迷惑をおかけしてすみません。

岡村さん、私は、六年前、為田先生のとをついで愛護会長となり、そこではじめて教育の世界をのぞき見たのですが、ここでまず私が感じたのは、教育というものゝのむつかしさです。たとえば先生が生徒にむかつて、ただ機械的に、二と三をたせば五になるのですよ、というてそれであることをすまそうとすれば、それでも「教育」はしたことになります。そうではなくて、児童ひとりひとりの個性を見つめてそこから人間形成の根本を築き上げようとするならば、これはまた大変な仕事で、絶壁をよじ登る努力をはらわなければい

けません。P.T.A.にしてもしかりです。ただ一、二どおぎなりの集会を開いて、それでつとめを果たしたとすることもできないではありません。しかし親たち自身の勉強をとおして先生とともに子ども教育を考える、というP.T.A.本来の使命をつらぬこうとするならば、それこそ容易なワザではありません。

岡村さん、こまかなことは申しません。はげしく移りかわる時代の流れもよく見きわめて、御小のため、ひいては御宿のためにご健闘くださることを祈ります。

誠意を持って

岡村甲純

就任に際して、何か書けとのことですが、岩瀬君太郎氏という人

格、識見、手腕ともに卓越した名会長のあとを受けて、分不相応の大任を仰せ付けられたもの、これといった抱負もうんちくもなく、当惑しているしだいです。しかし引受けた以上、困ってはかりもいられないので、曲りなりにも方針を立てて、それに向って努力したいと思えます。「そもそも教育とは」などと大上段に振りかぶるほどの自身はなく、ただ児童たちの幸福を願い、かれらによって、もたらされるつぎの時代のよりよい社会を望む気持ちだけは、人なみに持っているつもりです。

P.T.A.のあり方については、考えてみたが、簡単に結論はできません。どこまでが仕事の領域かなどもむつかしく、考えればきりがなが、教育熱心で有名な御宿の町ぐるみ、社会ぐるみ教育」という

環境の中のP.T.A.であるし、時に猪突的であり、あるいは、多少の越権行為があっても、それが真に児童たちのためによいことであればゆるされると思います。

私の最も好きなことばに「人生意気に感ず、功名だれかまだ論ぜん」というのがあります。誠意をつくしてことに当ればその成否は問うところではないという気持ちで生きてきたつもりですが、こと教育に関してはあてはまらないようです。多数の人間の将来を左右する重大事で、失敗したらまたやり直せばよいなどという性質のものではないからです。P.T.A.は、学校教育の裏方ですから、児童たちに直接の影響は少ないけれど、やはり失敗すればことは大きいものと肝に銘じています。

非才の私が怠過なく、その責を

まっとうしえるように、なにとぞ各位の卒直なおしかりや、激励をお願い申し上げます。

子供の幸福を

江沢一雄

このたび私が、御宿中学校のPTA会長に就任しました。子どもたちの幸福のため情熱をもってやりたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。何か考えていることを書けとのことですので、いまままをかかせていただきます。

昨年四月より校長、会長と共にいろいろな会合へ出席させていたいただきましたが、口をひらくと、御宿中の一部の生徒の生活上の問題が取りあげられ、まことに赤顔のあたりでありました。何か町じゅうが笑われているような錯覚を覚え、「これではだめだ」とはぎりかんでくやしがりしました。よその人が「御宿町は、観光観光とさわいでいる罰だ、子どもが悪くなるのはあたりまえだ」とあざ笑っているような気がしてなりません。でも私たちの町の発展の基盤である観光なのです。それからは、学校当局、吉野前会長などの血のする努力、ある日は屋城校

長が自転車で汗を流し、町じゅうの生徒の家庭訪問、ある時は深夜までの連続八回にわたる学校当局PTAの部落座談会、または非行生徒父兄との話し合いと、なかなかうまくいかない。でもこれであきらめるわけにはいきません。歯ざりりかんでの苦闘の一年が続きました。この間町当局、教育委員会の皆さま方にもたいへんなお骨折りをいただき、おかげさまで本年は、たいへん生徒も落ち着き見違えるようになり、学習に全力をあげて取組んでおり、先日教育出張所長訪問に際して、たいへんおほめのことばをいただきました。またPTAも県の表彰をいただきましたこととは前会長はじめ皆さま方子どもの幸福のためにご協力をいただいた、たまものと深く感謝いたすものであります。

さて町をあげて観光に取組んでいるいま、観光でなければ町の発展は望めないということはどうも否定できません。それほど決定的な観光であります。しかしこの環境のなかで、児童生徒をいかに健全に育成するかということは、私たち観光を肯定する者の義務であると考えます。お金もうけのため子どもを犠牲にしないでほしい。お

金もうけのなかにもつねに子どもたちのことを考えていたいただきたい観光も人間が発展させるのです。次代をになうこの青少年が不良化したらせつかくためた財産もいっぺんに失なってしまう。どうか日々の仕事に追われている昨今でありますが、子どもたちには、十分心使いをし、健全な子どもを育成していただきたく、それが観光の発展であり、町の発展であると思えます。

とかく人間の主体性を忘れがちな時、町の危機を乗り越える道は私たちおとなが考えを深め、精神を豊かにし、行動と態度を充実させることがせつたい必要です。夕食時の一家だんらんのと涼風にふかれながら、静かに新聞の教養欄に目をむけられる心のゆとり、空を仰いで月、星をながめ、月見草のみだれ咲くさまが目にはいる

心のゆとりくらいはまだまだあるはずだと考えます。このおとなの心のゆとりが子どもの幸福をつくることにつながるのではないのでしょうか。

また今後の町は、観光と教育という相関性にどう取組んだらよいか。また私たちPTAをはじめ町民の皆さまは、どう協力したらよいかという問題が残されると思われまます。まず考えられることは、

観光優先的な政治の面よりくる公害的なことが教育の面にどうあらわれているか、あらわれているとしたら、観光公害をなくすためにどのような教育政策を町に要望したらよいか、教育に対する考え方が設備施設だけをつくることによつて充実されているという錯覚を起してはいないか。

指導者の面で外部団体などの役員に社会教育的指導をあまりに

も依存させていないか。

町民の教育に対する理解、協力の意欲が特定人だけであつて、一般に深く根をおろしていないか、それはなぜであろうか、など、今後これらの問題点を解決していくには具体的にどうしたらよいかを皆さんといっしょに考えていきたいと思います。PTAの皆さん、一般町民の皆さんに学校だけではなく子どもは絶対よくありません。もちろん学校は、教育産業の専門工場です。子どもは粗材であり、いかによき粗材を工場に提供するかそしていかに工場の優秀な管理者によつてよき製品にみがかき上げられ、社会に立派に役立っていただくかが、家庭における親のやる仕事だと思えます。まだまだ書きたいことはたくさんありますが、このへんでペンをおかせていただきます。



悪書は駅の白ポストに入れて

青少年の健全育成のさまたげになると思われる雑誌類を、家庭、職場などに持たせまいよう、悪書追放箱「白ポスト」を駅構内に設置しました。有害図書は、この白ポストに入れてくださるようお願いいたします。(御宿町青少年問題協議会)



悲憤の涙にくれた沖縄の旅

レポーター 松本 鼎

南の嶺のはてまで守りきて散り
にし竜の児、雲まきのぼる

この玉砕の地は、いま戦跡公園となり、全国各府県の英霊をまつる忠霊、忠霊碑が恨みも深い紺べきの海を見おろして建立されています。一段高い丘の上に牛島部隊長の自決の場所があり、ここには全国の忠霊塔を守るように黎明の塔が建てられています。

この足で沖縄をふみ、この手で沖縄をさわり、この目で沖縄を見さらに、この耳で沖縄を聞くたびに、心に、じんじんと胸に迫るものがあり、悲憤の涙と、心臓の高なりを禁じえませんでした。各府県の忠霊塔は、いづれもみな壮厳そのもので各府県の区画およそ五ヘクタールから七ヘクタールもあるように見受けました。房総の塔は、公園入口右側、第一番目にあります。畳三じょうほどある鏡石には、房総の英霊よ安らかに眠り下さいと記してあります。

私達は、特志看護婦として、第一戦の傷病兵の看護にあたり、壕の中で将兵とともに米軍のガス弾のため百八名がほぼみのうちに散った。その場所には「いわまくら、たかくもあらん安らかにねむれとぞいのるまなびの友は」の歌碑を前に純白の姫百合の塔が建立されています。また米軍の上陸当時から最後まで、日本軍と行動をとともにし摩文仁の崖下の洞穴で祖国の勝利を信じつつ自決し果てた沖縄師範学校の職員生徒三百七名の健児の銅像や、健児の塔が建立されています。

まず南部からいいますと、かの大東亜戦争で牛島部隊長のひきいる日本軍は、沖縄最南端の摩文仁の丘に追いつめられ、後方の陸からの攻撃と同時に海からの艦砲射撃をうけて、言語に絶する阿鼻叫喚の地獄と化し、戦い終って死骸の山を築いたという文字どおり玉砕の地です。特に女子師範学校の職員、第一高等女学校のおとめ達

私たち一行は、花束を供え、黙禱を捧げて戦没勇士の霊を弔い福を祈りました。バスガイドがほほを染めて、まぶたを厚くし、

散った同胞に涙の供花

落ちる涙をおさえつつ感情をこめての説明をきくたびに、靴の下に島民の肉片がありはしないか、石の下に勇士の骨があるのではない

みんなのドクター

夏ばての健康管理



月ごろより貧血症状をきたすことが多く、顔色が悪るか

紫外線の強い、暑い夏の海水浴は、からだをきたえるのに、いちばんよい運動ですが、反面ひじょうに体力も消耗します。のどが乾くから、水や清涼飲料をがぶのみして、胃腸をこわし、したがって食欲もなくなったりして、どうしても夏やせする人が多くなります。涼風の立ち始める九月下旬になっても、まだ夏ばてから立ち直れない学童やおとな達も多いと思われまます。こんな状態の時は、積極的に規則正しい生活をして、よくすい眠をととり、栄養も十分とります。舌があれたりして

運動量と、栄養と、休養のバランスをじょうずにとることが、どなたの健康にもいちはんたいせつであることによく知って、実行することが文化生活の根本です。

妊婦の貧血
妊娠している婦人は、四カ

大きく変った土地税制

＝ 譲渡所得に比例する住民税 ＝

土地税制の改善をはかるため、国税において、譲渡所得に対する課税の特例措置が設けられたのに対応し、住民税にも、昭和四十五年一月一日から、昭和五十年十二月三十一日までの間における土地などの譲渡による、譲渡所得に対する課税について、つぎの特別措置が講ぜられることになりました。

(ア)保有期間が五年をこえる個人の長期保有土地（土地の上に存する権利を含む）または、建物などの譲渡による譲渡所得については他の所得と区分し、つきにかかげる譲渡の時期の区分に応ずる、比

例税率を適用して、住民税を課することにいたしました。

■ 譲渡の時期

昭和四十五年～四十六年中
税率四％（県一、三％ 町二、七％）

昭和四十七年～四十八年中
税率五％（県一、六％ 町三、四％）

税率六％（県二、町四％）

(イ)保有期間が五年以下の個人の短期保有土地（土地の上に存する権利を含む）または、建物など、さらに個人が、昭和四十四年一月一日以降に取得した、これらの資

産の譲渡による、所得については他の所得と区分し、つぎの金額のうちいづれが多い金額に相当する住民税を課することとされました。

a. 譲渡益の十二％相当額（県四％町八％）

b. 当該譲渡所得と他の所得を合算して、通常の課税を行なうこととした場合に、算出される当該譲渡所得にかかわる税額の百分の百に相当する金額

(ウ)個人が昭和四十四年一月一日から、同年十二月三十一日までの間にその有する資産を譲渡した場合において、昭和四十四年分の所

得税につき、長期譲渡所得または短期譲渡所得の課税の特例を受けるときは、昭和四十五年度分の税については、(ア)または(イ)の特例を適用することとしました。

(ニ)昭和四十四年一月一日から、租税特別措置法の一部を改正する法律の施行の日の前日までの間に三年をこえて、保育していた土地建物などを譲渡した場合においては、譲渡の際のその土地、建物などの保有期間が五年以上であつても前記(ア)の取り扱いをすることとされました。

だろうかと思われるほど、実感がわいてきて、とても二十年前のこととは思えぬ気持でした。

南部を終り、中部に車をむけました。戦跡公園の後方は平たん地が続いて、一面すすきの原と思いが이드にきくと、これが砂糖きびと判りました。このかんに、ときどきたばこの収穫したおとの基丈が目につきました。また野菜らしいものが耕作してあります。これは、米軍の食糧で清浄野菜の割当栽培でした。米軍のこと衛生観念がひじょうに強いのでこの肥培管理がとてもやかましいジープで監

視がまわってくるので、なかなか気がつかえるとのことでした。

陸稲はいまだに足踏みの脱穀機を使っているくらいだから、農家の姿はまずしい。北部には、水稲もあり、パイナップルの栽培などがあるが、遺憾ながらその地方までいけませんでした。

南部の農村地帯にところどころに周囲の石垣だけある旧宅地らしいものが見受けられました。これは、艦砲射撃で一家全滅して絶えた農家の無残な姿でした。

車は中部に向いました。ここは嘉手納基地があります。車でいけ

どもいけども青い芝生に兵舎が密集しています。白人と黒人は、兵舎の区画がまったく別離されています。基地内に博覧会があるというので、バスで乗り入れることができます。基地は驚くほど広いB51戦斗機が物々しくならんで、柵の上から黒い翼をあらわしています。毎日午後三時か四時にかならず三機ずつ飛び立っていきます。

沖縄島民はがんばります

更に首里に進み史跡をたずねました。首里はかつて、けんらんたる王朝文化の花を咲かせたところ

で、約五百年の間政治文化の中心地でしたが、いまは戦争で数多くの国宝級の文化財を失ない気の毒

な地です。昨年千葉から、二本の蓮根を持って行ったのが見事花が咲いていたのがなつかしい。

こうしてこの旅行の日程も終わりましたが、この旅行で歴史の一頁と昔の修身科の一部と、国際社会科の一部を教科書でなく、実際に手にふれて勉強したような気がしました。最後にバスガイドが、沖縄ではみんながんばってやっていると内地の皆さんにお伝えくださるといわれた時、本土の皆さんにひとりでも多く沖縄を知ってもらいたい気持でいっぱいでした。

* * *



乳児の健康相談日

母子手帳を忘れずに

乳児の健康相談を毎月第二火曜
日午後一時より三時まで役場で行
ないます。

健康相談は、身長、体重をはか
り、発育の状態により、栄養相談
も合せて行ないます。料金は無料
です。母子手帳をおもちください
毎月第二水曜日は、乳児股関節
レントゲン検査を行ないます。

先天性股関節脱きゅうの早期発
見のため、勝浦保健所で、午前九
時三十分より十一時まで行ないま
す料金は百円です。母子手帳をお
もちください。

「ジャンボリー」陽気な祭典は、
県下の青年館から、若人千二百余
名を集めて、七月二十八・二十九
日の両日、子供村キャンプ場のあ
る一宮町鳴山海岸で開催された。

当町からは、九名が参加
十二時頃、前日からそろえてお
いたキャンプ用品を車に積み込み
役場前を出発

一時前、キャンプ場に到着
キャンプ場は若人で熱気にあふれ
ている。ただちにテント張りにと
りかかる。あやぶまれていたテン
ト張りが無事張り終わるとホッと
一息つく。そのあとブロックを運
んでかまど作り、まき運び、副食
運び……。熱い砂の上を、とび
あがりながら歩くのも、皆楽しそ
うだ。

準備が一応整ったあと、開会式
が始まった。炎天下の中で来賓等
の話を聞き、日程説明で式は終了
三時頃から夕食の仕度にとりか
かる。飯合でごはんを炊いたこと
のない私たちがからどんなごはん
ができるやら皆心配顔。まわりの
キャンプは、ガスガマ、ガスコン
ロ持参なので、そういう心配もな
くどんどん仕度を整えてゆく。結
局一番早く始めた我が班が一番最
後になってしまった。トロトロと

燃える火が、この時は非常にうら
めしかった。まわりで食べ終える
ころ、やつとありつけたカレーラ
イスのおいしかったこと。ごはん
はうまく炊けていたし……。
このキャンプで私たちは、飯合で
ごはんを炊く自信を得ることがで
きた。

七時からキャンプファイヤー
大柴火入場が終わると全員で千葉
県民歌の合唱、いよいよ出しもの

青年館ジャンボリー に参加して

田中とよ子

の国自慢が始まる。九十九里音
頭、大漁節等のおどりが入ったり、
山賊やインディアンなどが出現し
て雰囲気はどんどん盛りあがって
ゆく。いよいよ最後は夷隅地区の
出番。御宿ブルースの合唱から始
まり、曲が「月の沙漠」のメロデ
イにかわると、はるか彼方から、
ラクダに乗った王子とお姫様がや
ってくる。ラクダが中央にさしか
かった頃、火花が一斉にあがった。



雰囲気最高にさしかかった頃、
ラクダの足がフラフラしはじめた。
そこをすかさず解説者が、「御宿の
ラクダは敏感です。どうかラクダ
には手を触れないで下さい」とア
ナウンスした。すると、ラクダは、
キャンプの仲間から やんやの囁
采をあげた。最高の出来ばえのう
ちに夷隅地区のお国自慢がおわつ
た。ほたるの光の合唱と共に人々
は、キャンプファイヤーのもとを

去っていった。

その晩は 小さなファイヤーを
囲んで合唱するところや、海岸を
散歩するところ、それぞれの一晚
を明かした。

翌朝は、眠い目をこすりながら
食事の仕度、夕食で要領を得たの
かあわてることなく朝食無事終了
九時からの自由参加の時間をまっ
た。

我が班の自由参加種目は、フォ

ークダンス。熱い太陽のもとで踊
るので身体中から汗がふきだす。
このフォークダンスを通じて手
つなぎ、いっしょうけんめい踊つ
たことで、親睦キャンプの目的
であるこの役割は充分果たされた
はないかと思う。

自由参加が終わると昼食。我が
班は、野菜の煮物とラーメン。
最後の食事にしてはちよつと、お
そまつだったと今になって後悔し
ている。

閉会式は十二時頃から、知事
をお迎えして行なわれた。有意義な
キャンプ生活をしたあとなので、
暑さはあまり苦にならない。

閉会式のおとは、テントを片し
たり、そうじをしたりして、帰え
り仕度を始めた。
短かいキャンプ生活だったので
誰もが一泊のキャンプを残念がっ
ていた。

最後に、大きな組織の中で、人
々と接する機会を得たことは、我
々参加者に大きな収穫をもたらし
してくれたと思う。
なにはともあれ初めて参加した
キャンプは、とても楽しい思い
を残して終わった。

岩和田区に子ども会誕生

岩和田区に子ども会が生まれま
した。この会は、当町では久保区
について二番目の会です。会員数
は、小学一年生から六年生までの
百六十名で結成されました。
生物に対する親しみをまそうと
観賞魚をそだてたり、洋弓大会（
高学年）、写生会、ハイキングと
もりだくさんの計画があります。
子ども会結成に努力された、川崎
区長にきてみましょう。

一 区長さん、日ごろ青少年健全
育成にお骨折くださりありがとうご
ざいます。こんどの子ども会も



たいへんなプランがありますが。
「まだまだありますよ、海なし県
の子どもとの交歓会もやってみた
いと思います。」
一 会結成の動機について「遊
ん地の管理とか、ちいさな子ども
のめんどうをみて親の手助けをす
る、あるいは、自分たちの作った
ものを自分たちでまもるといふ責

任感をうえつけさせたいというこ
とです」
「この会は、学校の延長であつ
てはいけないと思います。先生は
あくまでも助言者であつてほしい
遊えん地際の池に放流した、観
賞魚が五百びき一びき二百円で買
入れ、二年後に一びき二千円で処
分するという皮算用、その益金を
県外交歓会などの費用にするとい
うことです。
(写真)みんなそろって楽しいダ

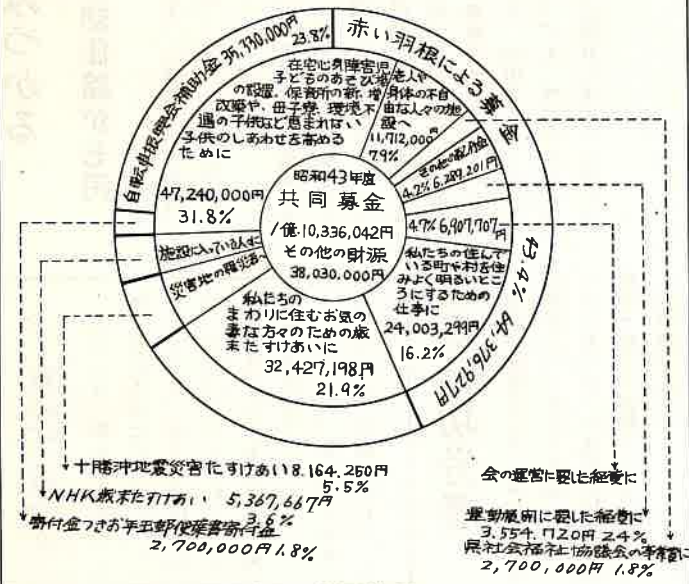
★県母子福祉大会ひらく

母子福祉法施行五周年を記念し
て、県母子福祉連合会および、県
社会福祉協議会主催による、県母
子福祉大会がさる八月一日、塚本
千葉大ビルにおいて開かれました
県下約千名の母子が参加し、社会
の荒波と戦い、強く生きてきた六
十名に対し、県母子福祉連合会か
ら、記念品が贈呈されました。当

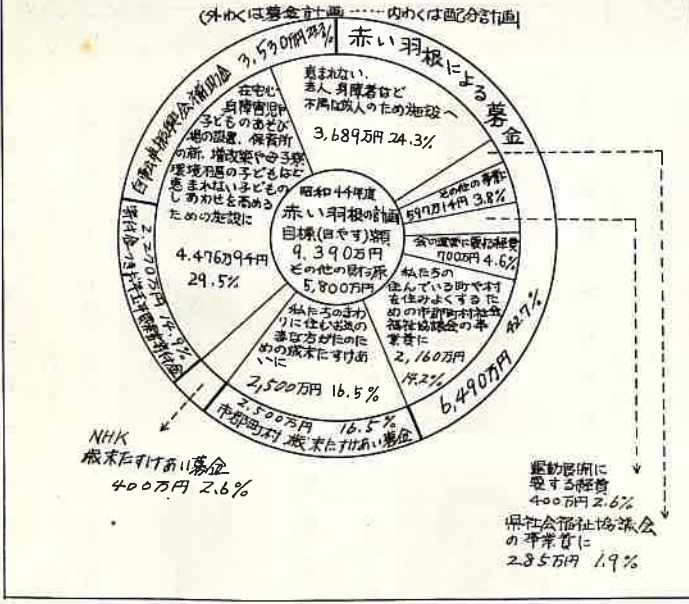
★大多喜養老院を慰問

町では、実谷の氏原すみさんに贈
呈されました。
身よりのないおとしよりを、な
さめるため、民生委員と老人クラ
ブの代表三十四名が、大多喜養老
院を訪ねました。院内で、歌や踊
りを数時間にわたって、熱演し、
おとしよりにとって、たいへん楽
しい一日でした。

昭和43年度 共同募金の取り扱いとそのはたらき
(外わくは募金状況で 内わくはその配分状況です)



ことしの重点計画は
1. 肢体不自由児(者)の在宅保護をすすめる
2. 赤い羽根子どものあそび場をふやす



明治をしのぶ古書がみつかる

明治三十年 税務署員の初任給が七円

△明治時代の税務官吏の辞令八通が、新町の内山保さんの家でみつかり、めずらしがられています。

辞令は、内山さんの父、関伊助さんに大蔵省東京税務管理局から送られたもの。

△関さんは、明治三十年十二月に「雇」として、茂原税務署に勤務、初任給七円でした。一年後の三十一年十一月には「属」になり月給も九円に昇給しています。三十三年七月に退官するときは、十一円でした。現在でいうボーナスは、三十二年三月に六円が支給さ

れています。「雇」というのは、見習職員、「属」は正職員のことです。

△当時は、七円で米一石(百五十キロ)が買えたといいますが、今の貨幣価値に換算して、どれくらいの初任給であったかわからうというものです。それにしても、収集マニアを興奮させるようなシロモノですから、内山さんは「どんなことがあっても、外にはだしません。大切に保存します」と話しています。

安全は整備から
出かける前にまず点検



ゴミ集めに協力

- ゴミは、燃えるものと、燃えないものとわけて
- ゴミは、かならず区別して、ポリバケツにいれて
- あきビン、あきカン、危険物は別にして
- 食べもの、食べ残しはかならずビニール袋にいれて

自治功労者

町議会議員として、多年地方自治発展につくされた功績により、つきの方々、千葉県町村議会議長会々長より表彰されました。

式田雄吾氏

関龍雄氏

岩崎栄一郎氏

君塚嘉兵衛氏

瀬川さんありがとう

二小学校に

百ドルずつ寄付

瀬川伝次郎さんは、御宿小と岩和田小に、百ドルずつ寄贈されました。限らない可能性をひめた、子どもらにと。人情味ゆたかで、義理がたい、瀬川さんの面目がう

産業課の巻

職員紹介 ④

吉野 正義 (七本) 新井 和夫 (新久井) 吉野 誠 (小幡)

産業全般・土木

農林業・産業全般

農業委員会



吉田 庸二 (七本)

国有地登記事務

君塚 司 (実谷)

農林水産振興

佐藤 良雄 (立山)

夫対・林道



吉野 和美 (小幡)

土木・漁港

中村 秀男 (夷隅町)

土木・農道



かがえます。

岩和田区の子どもの遊び場に、明治牛乳の関さんより、すてきなベンチがおくられ、チビツ子たちに喜ばれています。

ありがとうございます。

御宿町の人口

(7月末現在)

男	3,915
女	4,602
計	8,517
世帯数	2,111

発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者

岩井 敏夫

編集者

加藤

長